

令和4年
第1回大仙市議会定例会

一般質問

(令和4年3月7日・8日)

大仙市議会

【 一 般 質 問 者 】

◆ 3月7日（月）

- ① 秩 父 博 樹 議員（公明党）
- ② 橋 本 琢 史 議員（新政会）
- ③ 渡 邊 秀 俊 議員（新政会）
- ④ 小笠原 昌 作 議員（新政会）
- ⑤ 戸 嶋 貴美子 議員（だいせんの会）

◆ 3月8日（火）

- ① 挽 野 利 恵 議員（公明党）
- ② 佐 藤 文 子 議員（日本共産党）
- ③ 本 間 輝 男 議員（新政会）

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	子どもを虐待から守る取り組みについて	<p>① 要保護児童に関わる機関等との情報共有について、クラウドを活用して事務作業を省力化し、連携の迅速化を図るべきと考えるがいかがか。</p>
2	プラスチックごみ削減の取り組みについて	<p>① 未来の世代を守るため更なる3Rを推進し、近い将来には「プラスチックごみゼロ宣言」を行えるよう、プラごみ分別の可能性について知恵を絞り検討すべきと考えるがいかがか。</p> <p>② 当市に建設を予定している多目的人工芝グラウンドには、環境に配慮した「環境省 ETV 事業」の認証を受けている人工芝を使うべきと考えるがいかがか。</p>
3	自販機リサイクルボックスの異物混入低減の取り組みについて	<p>① 自販機リサイクルボックスへの異物（一般廃棄物）混入問題をどのように認識しているのか。異物は一般廃棄物であり、本来は当市に処理する責任があると考えられるがいかがか。</p> <p>② 市として業界と連携し、異物混入の調査を含めた実態の把握・回収ボックスの適切な設置・官民共同の新回収モデル策定等への協議体の立ち上げを提案するがいかがか。また、ペットボトルについて、その優れたリサイクル率や、適切な回収により資源循環・温暖化防止に貢献できること等、地域住民へSDGsに即した意識啓発の取り組みも、協議体で検討・推進してはいかがか。</p>

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和4年2月22日

大仙市議会議員 秩 父 博 樹

大仙市議会議長 後 藤 健 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	スマート農業の展開について	① 経営面積の規模拡大及び後継者確保のため、スマート農業の普及が必須である。取り組みやすい環境づくりのため、インフラ整備(RTK基地局)への支援について伺う。 ② 農業ロボットや自動操舵農機具購入への支援について伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和4年2月25日

大仙市議会議員 橋本 琢史

大仙市議会議長 後藤 健 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	財産区基金の運用について	① 地域の活性化を図るためにも、基金の柔軟な運用を図るべきではないか。
2	学校生活支援事業について	① 支援を要する児童生徒数が毎年増えている要因及び解決策は。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和4年2月28日

大仙市議会議員 渡 邊 秀 俊

大仙市議会議長 後 藤 健 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	第145回秋田県種苗交換会の開催について	① 今年10月29日から11月4日まで、本市において第145回秋田県種苗交換会が開催されます。農業が基幹産業である本市にとって役割は大きい。開催に当たっての意気込みと今開催の目玉、そして今後どのようにアピールしていくのか伺う。
2	若者の地元定着促進について	① 地元の若者の生の声を聞いた。就職状況や働く環境など地元定着促進をどのように行われ、成果はどれほど実を結んだのか伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和4年2月28日

大仙市議会議員 小笠原 昌 作

大仙市議会議長 後 藤 健 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	市内中学校における別室登校に関わる教室運営について	① 別室登校教室における教室運営について伺う。
2	飲食店の支援について	① 2022年年明けから急加速する大仙市でのコロナ禍。大仙市で新たな支援策が必要ではないか。
3	コロナ濃厚接触者の支援について	① 県では濃厚接触者に対し支援は検討しないようであるが、市として支援策を検討する必要があるのではないか。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和4年2月28日

大仙市議会議員 戸 嶋 貴美子

大仙市議会議長 後 藤 健 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	低出生体重児の支援について	① 小さく生まれた子どもたちを育てる親たちの不安をやわらげ、孤立させないために、低出生体重児の育児を支える支援について伺う。
2	不良な生活環境の改善について	① 大仙市における「ごみ屋敷」と認識される住居はどの程度あり、そこに住む住民の生活について、把握しているか。また、どのような支援を行っているか。 ② 「ごみ屋敷」に関する条例の制定ができないか伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和4年2月28日

大仙市議会議員 挽野利恵

大仙市議会議長 後藤 健 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	<p>脱炭素社会について</p> <p>1) 政府の「2050年ゼロカーボン」目指す対策への所見について</p> <p>2) 再生可能エネルギー導入に当たっての基本的な考え方について</p>	<p>① 政府の「2050年ゼロカーボン」目指す対策は、Co2削減目標は低く、依然として火力発電や原発に固執しており、世界のCo2削減の取り組みの水準から大きく立ち遅れたものとするが、市長の所見を伺う。</p> <p>① 再生可能エネルギー電力の優先利用原則の確立について伺う。</p> <p>② 再生可能エネルギー導入の最大の障害となっている乱開発をなくすための規制について伺う。</p> <p>③ 地域と住民に依拠した再生可能エネルギーの開発は、地域の雇用や需要の創出につなげることに果たせると考えるが、いかがか。</p>
2	<p>農業問題について</p> <p>1) 市内、県内における農林水産物輸出の現状と輸出拡大の展望について</p> <p>2) 農地集積と担い手の問題について</p>	<p>① 市内・県内における農林水産物輸出の現状と輸出拡大の展望について、所見を伺う。</p> <p>① 集積農地の受け手となっている個人及び団体の農家数、また、1人当たりの耕作面積について伺う。</p> <p>② 集積農地は全て有効利用されているか伺う。</p> <p>③ 条件不利農地を担う経営体支援事業の補助基準について伺う。</p>

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和4年2月28日

大仙市議会議員 佐藤文子

大仙市議会議長 後藤 健 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	合併特例債の捉え方と公共施設適正管理	① 市債、合併特例債の発行状況確認。 ② 合併特例債の今後の動向。 ③ 公共施設適正管理費の増加。
2	ふるさと納税制度の拡大と運用	① これまでの実績と評価の確認。 ② 返礼品の開発と検討。 ③ 令和4年度は管理、運用を公募型にする理由。 ④ 寄付件、額とも高い目標値だが。
3	少子化と児童生徒の不登校、要支援者の増加問題	① 不登校の実数確認と改善方向。 ② 要支援者の増加傾向の認識。 ③ 小学校でのスポ少活動の方向。
4	放課後児童クラブの管理運営の方向	① 民間活力を生かした委託等の検討の時期と捉えるが。
5	大豆生産施設の拡充に向けて	① 生産拡大より乾燥施設の不足。 ② 国、県等の補助・支援に対応した行政としての早期の対処姿勢。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和4年2月28日

大仙市議会議員 本 間 輝 男

大仙市議会議長 後 藤 健 様